

NEW STANDARD SHOES PROJECT

福祉

学年学習テーマ

新時代型
スキル

社会に生きる

誰かの「困った」を HAPPY に。

(株)LUYLを中心に、(株)アシックス、(株)東京靴研といった企業や、作業療法士、千葉工業大学の学生と連携して進めたプロジェクト。「(足が不自由な人が) 下肢装具をつけていても履けるおしゃれな靴」の開発を行った。そもそも福祉とはどんな視点で考えるべきなのか、靴の製作を通じて理解を深める。

布施田祥子さん・当事者の生活とマインド

片麻痺をもつという壁にぶつかりながらも企業を立ち上げた布施田祥子さんの生活とマインドに迫り、新しい発想の出所と力強さの原点を見つける。

オンラインによる双方向型学習

Google Classroom で課題を配布。授業動画を配信し、Google フォームを活用して考えを深める。

本格的な靴づくり

チームごとに靴をデザインし、絵や模型などでそれを表現。Zoom を通じてアドバイスを(株)LUYL からもらう。

人を動かすプレゼン技術と資料の作成方法

「伝える」で終わらないプレゼンの方法を伊藤羊一著『1分て話せ』に学ぶ。Google スライドを使った資料の作成方法。

講演会をきっかけに、伊奈学園中学のみなさんとの交流を深める中で、今回の企画を実現することができました。ありがとうございました。

プロジェクトは現状と課題を伝え、共に考えていくスタイル。様々な企業・団体・教育機関に参加を依頼すると同時に、障がい当事者の本音を実感できるよう、リアルタイムインタビューを取り入れられました。

結果、デザイン・プレゼンはもちろんのこと、生徒さんたちの授業後の感想には感動させられっぱなしでした。みなさん素晴らしい！こうした取り組みの中から芽が息吹き、「共に生きる社会」へ向けて選択肢がさらに増えていくことを、心から願っています。

株式会社 LUYL 布施田祥子



学園中の総合？

総合紹介動画 (YouTube)



企業など社会との連携を積極的に取り入れ、各学年のテーマに応じて PBL(プロジェクト型学習)を通して学習する。どの学年も、新しい発想の作り方や、人に伝えるを動かすためのプレゼンの方法、研究のプロセスなど、社会に生きるスキル、未来を拓くスキルを身につけることを意識して学習を展開している。

これまでに(株)ローソン、(株)丸紅、(株)博報堂、(株)ニチレイなどの企業と連携を行ってきた。

(株)LUYL 提供の
本校用授業動画
(YouTube)



当事者の声と靴づくりのスタート

(株)LUYL 開発の靴のユーザーにインタビュー。(株)アシックス、(株)東京靴研から靴づくりを学び、試作品を作成。

デザインの考え方を学ぶ

短時間でつくるプロトタイプとビルド&スクラップによる開発の考え方や、人を中心に考えるものづくりの発想を学習。

校内審査と超福祉展参加チームの選抜

(株)LUYL から審査員を招き、全 21 チームが製作した靴をプレゼン。上位 5 チームが選抜され、千葉工業大学の学生と肩を並べて超福祉展本番でプレゼンをするに。

時代に対応した「伝える力」

画面越し(Zoom)のプレゼンを前提にいかに伝えるかを再考。

GOAL EVENT



超福祉展 HP



『2020年、渋谷。超福祉の日常を体験しよう展(超福祉展)』は、障害者をはじめとするマイノリティや福祉そのものに対する「心のバリア」を取り除こうと、2014年より毎年一週間、渋谷ヒカリエを中心に開催を続けている展示会。本校は今年、シンポジウム『New Standard Shoes Project【教育×企業×福祉】が産み出す新しい選択肢』にオンライン参加した。



6月



7月



8月

9月

休 校期間